

IIAS NEWSLETTER

International Institute for Advanced Studies

48

June 2006

 財団法人
国際高等研究所

<http://www.ias.or.jp>

index

報 告

研究活動報告(4月1日~5月31日)

2006年度科学研究費補助金(特定奨励費)交付決定

2006年度科学研究費補助金(基盤研究(B))交付内定

2006年度の特別委員、フェロー及び特別研究員

「ゆめはんなサイエンスワークショップ」に参加

第6回高等研「雅松庵」茶会を開催

3機関の合同見学会を開催

京都銀行協賛による公開講演会を開催

褒章関連

2006年「春の叙勲」受章者の高等研関係者

- IIASカレンダー ●研究活動(6月1日~8月31日)
●理事会・評議員会
お 知 ら せ ●ジャワ島中部地震災害救援金に募金
●事務局職員の定年退職

報 告

研究活動報告(4月1日~5月31日)

研究プロジェクト	開催日	研究代表者	参加者数
産学連携の知的財産法モデル(研究打合せ)	5月13日(土)	北川善太郎	3
電子系の新しい機能(幹事会)	5月15日(月)	新庄 輝也	8
スキルの科学(フォローアップ研究)	5月20日(土)	岩田 一明	9
文化財保全技術	5月24日(水)	志水 隆一	21
産学連携の知的財産法モデル 知的財産理解度調査小委員会	5月26日(金)	北川善太郎	4

2006年度科学研究費補助金(特定奨励費)交付決定

5月24日文科科学省から、次のとおり本年度の科学研究費補助金(特定奨励費)の交付決定通知がありました。

補助金の額:3,900万円

事業名:「人類社会の調和的発展のための問題解決の統合システム創造にかかる研究」

2006年度科学研究費補助金(基盤研究(B))交付内定

科学研究費補助金(基盤研究(B))の補助事業である特別研究「産学連携知的財産法モデル」(研究代表者:北川副所長)の本年度の交付内定通知が、4月14日(独)日本学術振興会からありました。交付内定額は720万円です。

2006年度の特別委員、フェロー及び特別研究員

●2006年度の特別委員(研究プロジェクトの研究代表者)は次の9名です。

(*:2006年度新任委員)

- 石川 文康 東北学院大学教養学部教授(哲学)
「多元的世界観の共存とその条件～閉ざされた世界から開かれた世界へ～」
- 木下 富雄 京都大学名誉教授・フェロー(社会心理学・リスク科学)
「21世紀の宇宙開発・宇宙環境利用の問題～人文社会科学からのアプローチ～」
- *榎木 哲夫 京都大学大学院工学研究科教授(システム工学)
「スキルと組織」
- *沢田 康次 東北大学名誉教授・東北工業大学教授・フェロー(情報物理学)
「認識と運動における主体性の数理脳科学」
- 鳥海 光弘 東京大学大学院新領域創成科学研究科教授(複雑性科学)
「隙間～自然・人間・社会の現象学～」
- *仁科 一彦 大阪大学理事・副学長・大学院経済学研究科教授(ファイナンス)
「グローバリゼーションと市民社会」
- 原田 宏 筑波大学名誉教授・フェロー(植物生理学)
「分化全能性～普遍性と特異性～」
- 村松 岐夫 京都大学名誉教授・学習院大学法学部教授・フェロー(行政学)
「コア・エグゼクティブと幹部公務員制度の研究」
- *吉田 忠 東北大学名誉教授・フェロー(科学史)
「19世紀東アジアにおける国際秩序観の比較研究」

●2006年度高等研において、自らの研究や研究者交流のを展開を目的にお招きするフェローは、下記11名です。

新任(5名)

- 川崎 恭治 九州大学名誉教授(物理学)
- 中野 三敏 九州大学名誉教授(日本文学)
- 星 元紀 東京工業大学名誉教授(発生・生殖生物学)
- 宮本 又郎 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授(日本経済史・経済史)
- William Shi-Yuan WANG(王 士元) 香港市大学工学部教授(言語学)

過年度からの継続(6名)

- 川北 稔 大阪大学名誉教授・京都産業大学文化学部教授(西洋史学)
- 木下 富雄 京都大学名誉教授(社会心理学・リスク科学)
- 黒田 成幸 カリフォルニア大学サンディエゴ校名誉教授(言語学)
- 小林 俊一 東京大学名誉教授・秋田県立大学学長・理化学研究所相談役(固体物理学・物性物理学)
- 志水 隆一 大阪大学名誉教授・大阪工業大学情報学部教授(応用物理学)
- 藤村 靖 米国オハイオ州立大学名誉教授(音声言語学)

●2006年度の特別研究員

優秀な若手研究者の研究を奨励することを目的として、2004年度に採用した下記2名を継続して採用しました。

松井 章浩(資格:PD)

研究テーマ:国際法上の国家管轄権規則の限界としての主権免除規則の再検討

中林 良純(資格:DC)

研究テーマ:法的強制概念の再検討

報 告

「ゆめはんなサイエンスワークショップ」に参加(4月29日～30日)

関西経済連合会が主催し、「私のしごと館」で開催された「ゆめはんなサイエンスワークショップ」に高等研も参加しました。2日間の会期中、さまざまな子供向けのイベントが実施され、約2,800人も参加者で賑わいました。

高等研からは概要紹介のパネル展示と1994年から2004年まで計11回開催された「親子サイエンススクール」の記録冊子を展示し、本年度の公開講演会・茶会等のチラシを配布・広報しました。

報 告

第6回高等研「雅松庵」茶会を開催(5月13日)



5月13日(土)に(財)今日庵との共催、(株)福寿園の後援による高等研「雅松庵」茶会を開催しました。本年度は、裏千家前家元千玄室氏からご寄贈いただいた本格的茶室で、気楽にお茶を楽しんでいただくことに重点を置いて開催しました。

茶室「雅松庵」の本間宗寿茶道裏千家正教授による茶席とコミュニティホールでのお点前体験コーナーには、雨天にもかかわらず子供から大人まで約230名の方々が来所され、お茶を楽しまれました。

報 告

3機関の合同見学会を開催(5月17日)



高等研と隣接する(財)地球環境産業技術研究機構及びオムロン(株)京阪奈イノベーションセンターの3機関が、近隣の住民の方々に研究の現場を見て親近感を育んでいただくことを目的に、5月17日(水)に合同見学会を開催しました。

当日は雨天にもかかわらず午前、午後の2回のコースに予想を大きく上回る450名の参加者があり、地域の方々に強い関心をもっていただいていることを認識しました。今回が初めての試みでしたが、地域住民の方々との交流の機会として今後も開催する予定です。

報 告

京都銀行協賛による公開講演会を開催(5月27日)

高等研公開講演会は、京都銀行に協賛していただき、今年度3～4回開催します。その1回目として5月27日(土)に開催しました吉田博大阪大学産業科学研究所教授による講演「燃料電池が開く社会と産業～エネルギー研究最前線と地球の未来～」には、82名の方々が熱心に聴講されました。講演終了後、温暖化対策で注目されている燃料電池のうち、太陽電池による水素燃料電池の働きについてデモンストレーションが行われ、多くの関心を集めました。



*上記4事業はゆめはんな連携事業です。

2006年「春の叙勲」受章者の高等研関係者 (敬称略)

紫綬褒章: 佐藤 矩行 (企画委員・京都大学大学院理学研究科教授)
 杉山 正明 (企画委員・京都大学大学院文学研究科教授)

IIASカレンダー (変更する場合があります)

6月1日現在

●研究活動(6月1日～8月31日)

開催日	研究プロジェクト	研究代表者
6月2日(金)、3日(土)	多元的世界観の共存とその条件～閉ざされた世界から開かれた世界へ～	石川 文康
6月2日(金)、3日(土)	ダイナミクスからみた生命的システムの進化と意義	津田 一郎
6月3日(土)	スキルと組織	榎木 哲夫
6月9日(金)	「学術研究機関における学術情報システムのモデル構築」と「産学連携の知的財産法モデル」合同研究打合せ	北川善太郎
6月9日(金)、10日(土)	電子系の新しい機能	新庄 輝也
6月14日(水)	学習の生物学(「芸術と社会」との合同開催)	星 元紀
6月14日(水)	芸術と社会～芸術表現における伝統と革新の問題～(「学習の生物学」との合同開催)	佐々木正子
6月16日(金)、17日(土)	企画委員会	金森順次郎
6月24日(土)	開発途上国と日本人長期政策アドバイザー(フォローアップ研究)	橋本日出男
6月24日(土)	隙間～自然・人間・社会の現象学～	鳥海 光弘
6月27日(火)	コピーマートフォーラム(「共同研究の法モデル」、「学術情報システムのモデル構築」、「産学連携の知的財産法モデル」合同開催)	北川善太郎
7月8日(土)	分化全能性～普遍性と特異性～	原田 宏
7月13日(木)	IIAS-JICA合同フォーラム「コンテンツの流通・契約・情報システム～情報社会の法的基盤論～」	北川善太郎
7月14日(金)、15日(土)	学習の生物学	星 元紀
8月22日(火)、23日(水)	多元的世界観の共存とその条件～閉ざされた世界から開かれた世界へ～	石川 文康

●理事会・評議員会

開催日	事項	内容
6月29日(木)	第58回理事会・第52回評議員会	2005年度事業報告及び収支決算の承認、理事・監事・評議員の選任

お知らせ

ジャワ島中部地震災害救援金に募金

昨年の高等研「雅松庵」茶会で皆様から「助け合い募金箱」に寄せられました2,231円と、事務局有志の寄付の合計6,795円を日本赤十字社を通じ、ジャワ島中部地震災害救援金に寄付しました。

事務局草木良子次長の定年退職

事務局草木良子次長が2006年5月31日に定年退職しました。

1984年の財団設立準備から約22年間、高等研の初の事務局員としてその発展に尽力しました。

編集・発行者

財団法人 国際高等研究所

〒619-0225 京都府相楽郡木津町木津川台9丁目3番地
 TEL: 0774-73-4001 FAX: 0774-73-4005
 E-mail: editor@iias.or.jp
<http://www.iias.or.jp>